

# 白潟本町通り社会実験来場者アンケート結果(抜粋)、結果考察及び課題

来場者【n=329名】

問：車道を1車線とし、歩道を広くした社会実験をどう思われますか？

全くよくない・よくない (1%)

とてもよい (28%)

よい (55%)

わからない・無回答 (16%)

## 【結果考察】

◆歩道を広く確保し、キッチンカーやアート空間の演出による賑わい創出については、来場された大部分の方に好評であった。

◆平日の昼の出店においては、周辺事業所からの来場が多数あり、白潟本町通りでの飲食の提供には一定のニーズがあると考えられる。

◆実験中に行った交通量調査において、金・土の滞留空間演出では、歩行者数が2倍程度となっていることから、歩道を広くとり滞留空間を創出することでまちあるきが増加すると考えられる。

## 【課題】

◆現況の幅員の中で、車道の幅を狭めて歩行者空間を確保したため、自転車と路線バスが車道内を通行することで危険であるとの意見があった。

◆イベント的な取り組みでは、歩行者も増加するが、通常時から歩行者が増加する道路とまちの形(沿線での店舗営業等)を検討する必要がある。

## 社会実験状況



## 社会実験に関する白潟公民館区住民等アンケート結果(抜粋)、結果考察及び課題

＜令和3年12月20日～令和4年1月17日＞社会実験後アンケート実施

問：拡幅後も車道を現状の北進一方通行とし、歩道を広く設け、歩きやすい白潟本町通りとすることについて、どう思いますか？

周辺住民（白潟本町を除く白潟公民館区町内）【n=466】



沿線事業所（ごうぎん・関連会社ほか23事業所）【n=37】※Webアンケートによる

違う計画のほうがよい



### 【結果考察】

- ◆終日一方通行による不便は生じなかった。
- ◆白潟本町以外の自治会すべてで、北進一方通行で歩道を広く設ける整備(案)について、好意的な意見が多い。
- ◆白潟本町通り沿線においては約7割、その他町内会でも約5割は、白潟本町通りでのバス通行を望まれている。

### 【課題】

- ◆バスの通行を求める意見は一定数あるが、歩道を広く取り、滞留や憩い空間を演出する場合、歩行者の安全確保などの観点から、バス通行に対する検証が必要である。

### 【今後の進め方】

- ◆アンケート結果を「白潟地区治水対策協議会(まちづくり委員会)」で報告し、北進一方通行で歩行空間を広く取り、賑わい創出を目指す道路整備の方向性を共有する。
- ◆併せて、事業主体となる島根県と道路整備に関する協議を重ねる。
- ◆課題検証のための社会実験を検討。